

2006 年度

科目名  日本文学史 I	対象学科・学年 文学部日文2 回生	担当者  阪口 和子
授業テーマ 古代（上代・中古）の文学史		
授業の概要と目標 奈良時代・平安時代の代表的な作品を、特に和歌文学に重点をおいてとりあげ、文学史的観点から解説します。各作品をそれぞれ別個のものとしてでなく、関連性に注目して日本文学の本質を理解できるようにしたいと思います。		
評価方法 試験、出席。		
テキスト プリントを配布します。	著者	出版社
参考書 授業時に紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 古代の文学について概説 2 口承文学と書写文学について 3 文字について 4 漢字と漢文学 5 万葉集・漢詩集から作品をとりあげて読みます。 6 同上 7 仮名と仮名文学 8 和歌を読む。平安時代の和歌集から具体例をあげながら、和歌の変遷を解説します。 9 古今集以下八代集を読む。 10 私家集を読む。 11 私撰集を読む。 12 歌合・行事・その他 13 歌物語を読む。 14 伊勢物語を読む。 15 大和物語を読む。		